

福井市 令和2年度 4月専決処分 概要

1 補正予算額 404,192千円

(歳入)

款	補正予算額	補正後の予算額
国庫支出金	20,880 千円	18,188,856 千円
繰入金	383,312 千円	4,895,345 千円
計	404,192 千円	115,248,192 千円

(歳出)

款	補正予算額	補正後の予算額
総務費	20,880 千円	12,669,569 千円
民生費	383,312 千円	43,751,344 千円
計	404,192 千円	115,248,192 千円

2 事業概要

(1) 子育て世帯応援給付金事業（子ども福祉課） 383,312千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、市単独の取組として、対象児童一人当たり1万円を支給する。

(2) ふるさと福井発 県外大学生等スマイル応援事業 (まち未来創造課移住定住推進室) 20,880千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、帰省の自粛を余儀なくされている本市出身の県外大学生等に対し、マスク及び特産品を送付し、生活支援と不安解消につなげる。

3 専決日 令和2年4月24日(金)

子育て世帯応援給付金事業

福祉保健部 子ども福祉課

1 概要

新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けている子育て世帯の生活を支援するための経費が必要となるため、令和2年度福井市一般会計補正予算を専決処分する。

2 事業費

383,312千円(財源:災害対策基金繰入金)

3 実施内容

(1)概 要

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、市単独の取組として、対象児童一人当たり1万円を支給する。

(2)基準日 令和2年3月31日

(3)対象児童

基準日に福井市内に住民登録があり、かつ、
0歳から中学3年生までの児童
主に令和2年4月に高校1年生になった児童
特別支援学校高等部に在籍する児童(令和2年3月に卒業した児童を含む。)

(4)対象児童数

- ①令和2年4月分の児童手当(特例給付を含む。以下同じ。)の給付対象児童:31,030人
 - ②令和2年3月に年齢到達により児童手当の給付対象外となった児童:2,240人
 - ③公務員に養育される児童:4,180人
 - ④特別支援学校高等部に在籍する児童(令和2年3月に卒業した児童を含む.):150人
- 対象児童数 = ① + ② + ③ + ④ = 約 37,600人

(5)支給対象者

支給対象者はいずれも上記①～④の児童の監護者

- ①令和2年4月分の児童手当(特例給付を含む。以下同じ。)の給付対象児童:18,595人
 - ②令和2年3月に年齢到達により児童手当の給付対象外となった児童:2,210人
 - ③公務員に養育される児童:2,420人
 - ④特別支援学校高等部に在籍する児童(令和2年3月に卒業した児童を含む.):150人
- 支給対象数 = ① + ② + ③ + ④ = 約 23,375人

(6)支給時期

- i) (4)の①および②:5月中旬
- ii) (4)の③および④:7月以降。申請を受け付けた日の属する月の翌月

ふるさと福井発 県外大学生等スマイル応援事業

総務部未来づくり推進局 まち未来創造課移住定住推進室

1 概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、大学生等のアルバイトが激減し、生活に不自由になっているという声が多い。また、大学生等は帰省の自粛を余儀なくされており、地元進学大学生に比べ、経済的、精神的にも大きな負担となっている。

そのため、本市出身の大学生、短期大学生、専門学校生等にマスク及び特産品を送付することで、ふるさと福井とのつながりを感じてもらい、県外での生活支援と不安解消につなげる。

2 事業費

20,880千円

(財源:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(仮称))

3 実施内容

① 送付物

- ・市長応援メッセージ
- ・マスク(10枚)
- ・本市特産品(商品価格3,000円～3,500円程度の特産品の中から本人が希望する品)

② 送付対象者

福井市出身で、県外に住む大学生、短期大学生、専門学校生等
(約4,000人)

③ 申込方法

県外大学生等または保護者が市HPより、オンライン申請

④ 申込期間

令和2年4月27日(月)～6月30日(火)